

IND-6115-2104

リライアソル E-P(N)

重切削用エマルジョンタイプ切削油剤

リライアソルE-P(N)は活性硫黄系極圧剤および特殊潤滑剤を添加したエマルジョンタイプの重切削対応切削油剤です。リンおよび塩素系極圧剤は含まれていません。リライアソルE-P(N)は加工性能が高く、防錆性、耐腐敗性、洗浄性および浸透性が優れています。リライアソルE-P(N)はPRTR法に非該当な環境への影響に配慮した商品であり、かつ毒物および劇物取締法（毒劇法）の対象候補化学物質を含有せず人体への影響にも配慮した商品です。

●特長

- 潤滑性が優れ、加工性能の向上が図れます
活性硫黄系極圧剤および特殊潤滑剤を配合しているため、切削性が優れます。
- 防錆性が優れています
鋳鉄を含む鉄鋼材料の加工を目的としていますので、防錆性が優れた添加剤を選定しています。
- 耐腐敗性が優れています
耐腐敗性が優れる成分を使用し、抗菌性物質を配合していますので、液の長寿命化が図れます。
- 洗浄性および浸透性が優れています
- 環境への影響に配慮した商品
リンおよび塩素系極圧剤が含まれず、PRTR法に該当しない環境に配慮した切削油剤です。
- 毒劇法対象候補化学物質を含有せず人体への影響に配慮した商品です

●用途

鋳鉄を含む鉄鋼材料などの各種加工およびステンレス材を含む難削材加工や重切削加工

●使用希釈倍率

鉄鋼材料の切削加工：10～30倍
ガンドリル、ブローチ加工：5～10倍

上記倍率は、標準的な使用条件を想定した場合のもので、加工条件や加工量によっては倍率を変える必要があります。

●荷姿

200lドラム、20lペール缶

●リライアソルE-P(N)の代表性状

外観	(原液) (希釈液)	濃緑色液状 白色乳化液
密度	(15℃) g/cm ³	0.99
表面張力* ¹	(25℃) mN/m	34.6
pH * ¹		9.3
耐食性* ¹	鋼 (室温, 48h)	変色なし
あわ立ち性* ¹	(24℃) ml	0
乳化安定度* ¹	(室温, 24℃)	
水、油層	ml	0
水、クリーム層	ml	0
硬水、油層	ml	0
硬水、クリーム層	ml	0
消防法危険物分類		非危険物

*1) 10倍希釈液での測定値（JIS K 2241に準拠）

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。
(2019年6月)

(防錆性)

・試験方法

シャーレ内に置いたろ紙上直径36mmの円内に鋳鉄切屑1gを均等に分散させ、鋳鉄切屑全体が湿潤するよう注射器を用いて試料希釈液を滴下する。

その後シャーレのふたをせずに室温で24時間放置した後、切屑を取り除き、ろ紙上円内の変色（錆の転写）程度を目視にて観察し、表1の評点にしたがって防錆性を判定する。

・試験結果

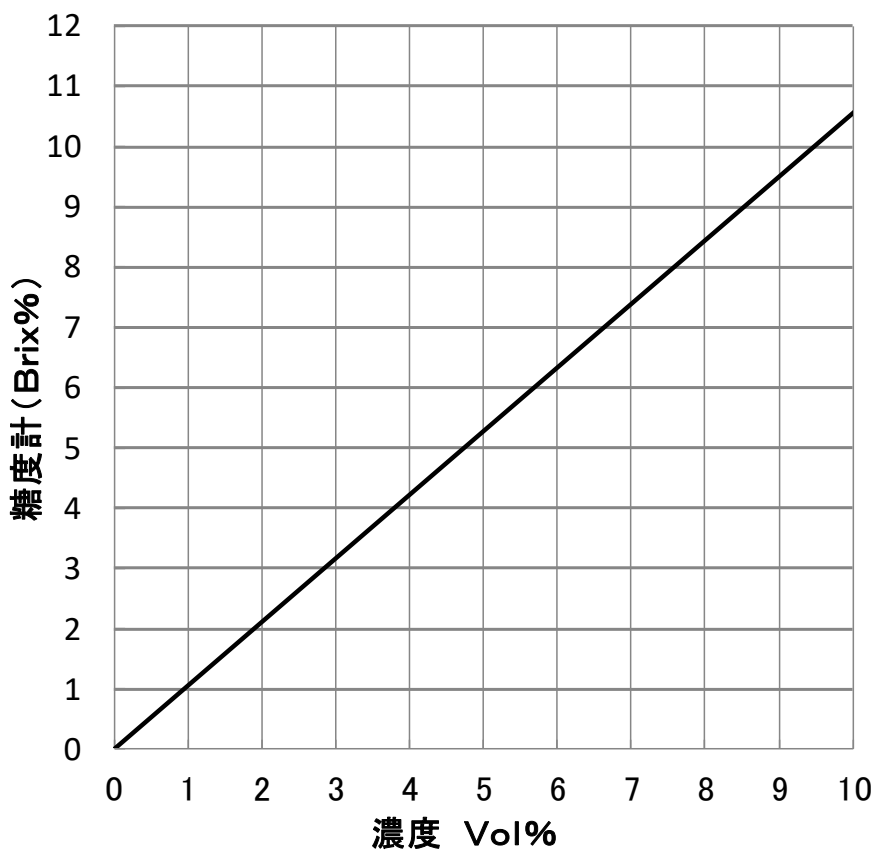
表1 防錆性評点

評点	変色程度
0	変色なし
1	半径1mm以内の変色が3ヶ所以内
2	表面の1%未満が変色
3	表面の1%以上5%未満が変色
4	表面の5%以上が変色
5	表面全体が変色

表2 リライアソルE-P(N)の防錆性(評点)

希釈倍率	10倍	30倍
リライアソルE-P(N)	0	0

リライアソルE-P(N)の濃度換算グラフ





取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	水溶性加工油剤（混合物）
絵表示：	
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	皮膚刺激 重篤な眼の損傷 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・環境への放出を避けること。・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。・皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。・漏出物を回収すること。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。